

## 「中枢神経系原発悪性リンパ腫の遺伝子解析」について

この度、当科（大阪大学医学部脳神経外科）におきまして、中枢神経系原発悪性リンパ腫の患者様のより一層の治療効果改善のために、「中枢神経系原発悪性リンパ腫の遺伝子解析」と題した多施設共同での研究を行うことになりました。

### 1.研究の概要

中枢神経原発悪性リンパ腫は放射線療法、化学療法により治療成績が改善されてきましたがいまだ十分とはいえません。また、体幹部の悪性リンパ腫と異なる性質をもっていますが、その頻度の少なさから生物学的特徴の解析が十分になされていません。そこで、当科と国立病院機構大阪医療センター（臨床研究センター、脳神経外科）、大阪府立成人病センター（脳神経外科）、国立がん研究センター（中央病院脳脊髄腫瘍科、研究所脳腫瘍連携研究分野）において共同し、本疾患の遺伝子変化の解析をおこなうことになりました。この研究により、本疾患の遺伝子変化を明らかにし、診断・治療の向上を目指します。

### 2.研究の対象

研究の対象と成るのは①2011年6月14日以前に大阪大学医学部脳神経外科で中枢神経原発悪性リンパ腫に対し手術を受けられた患者様、および、②2011年6月15日から2014年8月13日までに大阪大学医学部脳神経外科で中枢神経原発悪性リンパ腫に対し手術を受けられた患者様のうち手術時に「脳神経外科の手術および検査の生体試料の保存」に書面で同意をされた患者様です。

### 3.研究の方法

本研究は中枢神経原発悪性リンパ腫に対し治療または診断のために組織を採取された方を対象にしています。対象となる患者さんの診療情報をカルテより収集し、また摘出した腫瘍組織からDNAやRNAを抽出します。抽出した試料を用いて腫瘍の遺伝子や発現状態を解析します。この研究は平成27年3月31日までにかけ行う予定です。本研究に参加されない場合でも、治療が一切変わることはありません。

### 4.研究結果の公表

この研究により得られたデータは非常に重要ですので、個人情報が入らないようにした上でデータを学会や学術誌で発表し、また厳正な審査を受けて承認された研究者にのみ利用を許可された公的データベースに登録して審査を経て許可された研究者と情報を共有することがあります。

### 5.個人情報保護に関する配慮

患者さんの試料や診療情報からは住所、氏名などは削られ新しく符号がつけられ

ます（匿名化）。これらの解析結果については、大阪大学医学部脳神経外科および共同研究機関には守秘義務があり、患者さん及びご家族のプライバシーの保護には十分注意いたします。匿名化された情報は厳重に保管します。したがって、学会や学術誌などへの研究成果の発表またはデータベースへの登録などによって、患者さんの個人情報が出たり、特定されたりすることはありません。患者さんもしくはご家族がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方の資料は本研究に利用しないようにいたします。

## 6.連絡先

本研究のお問い合わせ・紹介に関する連絡先は下記の通りです。また対象患者様で当研究への参加を同意頂けない場合もご連絡ください。

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2  
大阪大学医学部 脳神経外科 橋本直哉、有田英之  
FAX 06-6879-3659 TEL06-6879-3652